

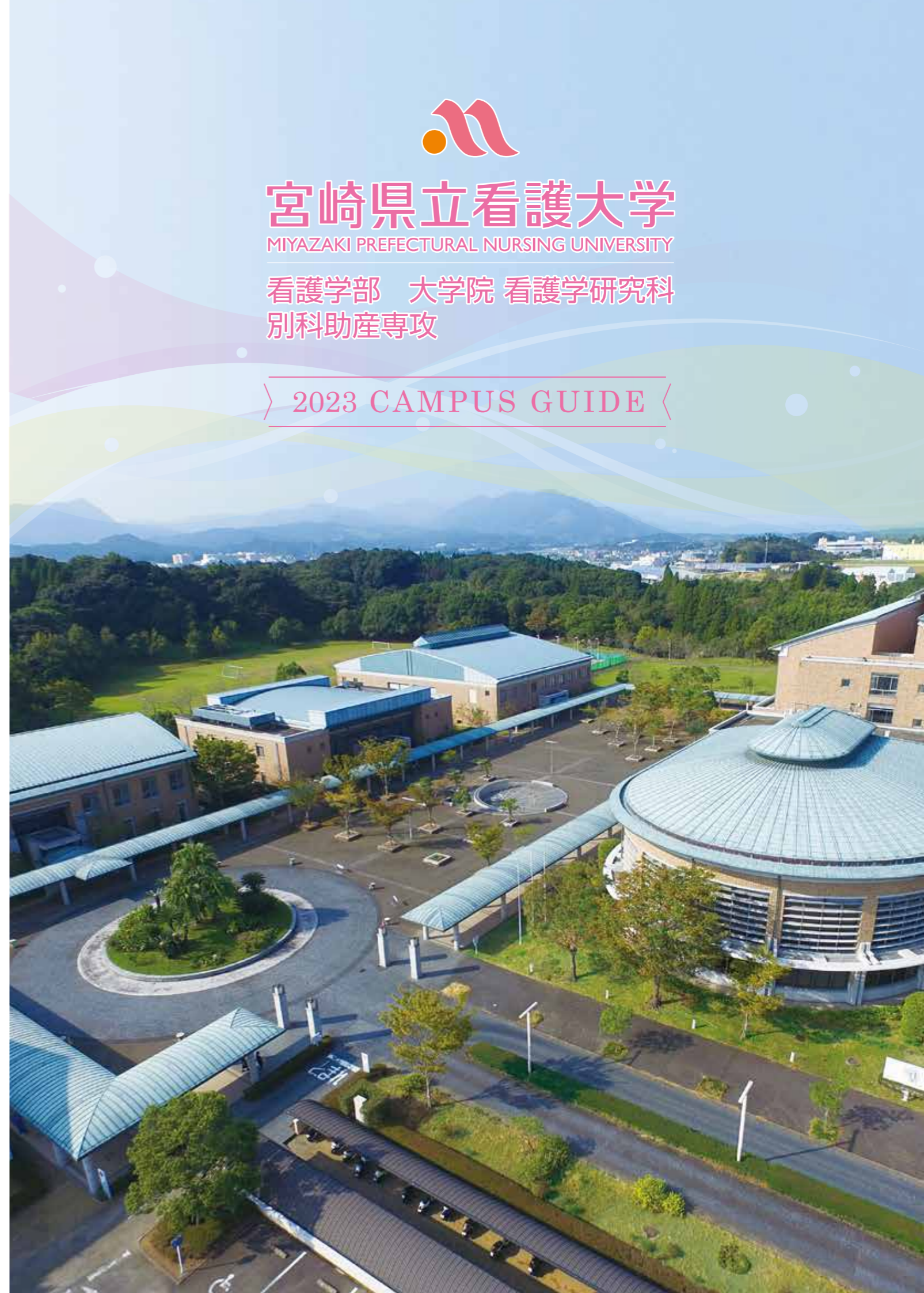


宮崎県立看護大学

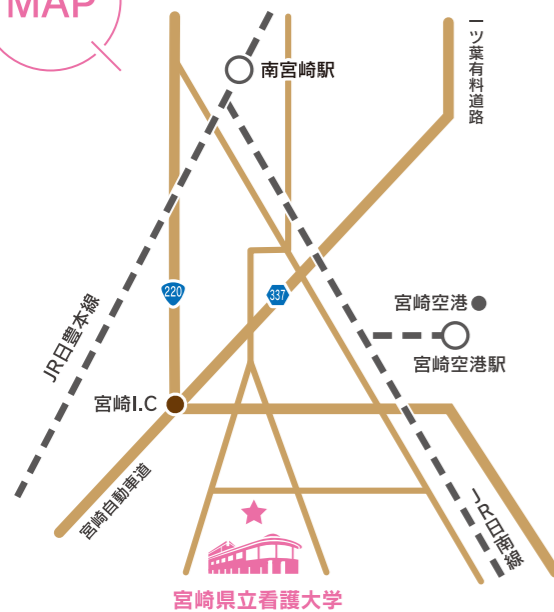
MIYAZAKI PREFECTURAL NURSING UNIVERSITY

看護学部 大学院 看護学研究科
別科助産専攻

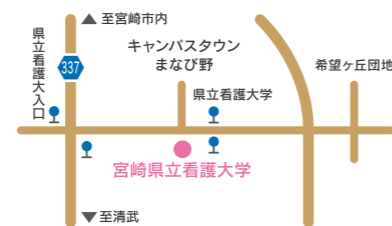
2023 CAMPUS GUIDE



MAP



BUS STOP MAP



次のような宮崎交通バスの路線が利用できます

- 822番線 宮崎大学行き
宮崎駅発(まなび野経由)～県立看護大学下車
- 821番線 大学病院行き
宮崎駅発(まなび野経由)～県立看護大学下車
- 820番線 看護大学行き
高鍋温泉めいりんの湯～県立看護大学下車

まもりたい笑顔がある郷土がある
 宮崎県立看護大学
MIYAZAKI PREFECTURAL NURSING UNIVERSITY



〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1 TEL 0985-59-7700 FAX 0985-59-7771
ホームページアドレス <https://www.mpu.ac.jp>

学部の新カリキュラムと大学院での保健師養成が開始

学長 平野 かよ子



昨年度は新型コロナウイルス感染症の変異株による感染症への対応に追われましたが、在学生にはワクチン接種を行い、さまざまな対策により、第6波の感染拡大の波を乗り越え、令和4年度を迎えました。

今年度は新たに改正したカリキュラムが新入生からスタートし、また、大学院では保健師養成コースが開始されます。さらに、新型コロナウイルス感染症の予防の一つの手段である教室等の換気の仕組みが新しく強力なものとなりました。しかし感染症対策を、学生も教職員も気を抜くことなく継続させましょう。

これまで新型コロナウイルス感染症に対応してきて、安全で快適な“日常”を維持することが、学習や課外活動、また、研究の基盤であることを認識しました。私たちはきっと逞しくなったように思います。令和4年度は新入生の皆さんがさわやかに過ごせることを切に願い励みましょう。

沿革

- 平成 8年12月 大学設置認可
- 平成 9年 4月 宮崎県立看護大学設立(看護学部看護学科)
- 平成11年10月 「高木講堂」命名式・記念講演会開催
- 平成12年12月 大学院修士課程設置認可
- 平成13年 4月 大学院修士課程開設(看護学研究科看護学専攻)
- 平成14年11月 梨花女子大学(大韓民国、ソウル特別市)と学術教育交流協定締結
- 平成16年11月 大学院課程変更(博士課程)認可
- 平成17年 3月 西安交通大学(中国、西安市)と学術教育交流協定締結
- 平成17年 4月 大学院博士課程(後期)開設
- 平成17年 6月 チェンマイ大学(タイ、チェンマイ市)と学術教育交流協定締結
- 平成25年10月 認定看護師教育課程(感染管理)日本看護協会より教育機関認定
- 平成26年 8月 認定看護師教育課程(感染管理)開設
- 平成28年 8月 別科助産専攻設置認可
- 平成28年 9月 朝鮮看護大学(大韓民国、光州広域市)と学術教育交流協定締結
- 平成28年10月 認定看護管理者教育課程(サードレベル)日本看護協会より教育機関認定
- 平成29年 4月 公立大学法人 宮崎県立看護大学へ移行別科助産専攻設置
- 平成29年10月 認定看護管理者教育課程(サードレベル)開設
- 平成30年 7月 イッサン・メディカルセンター看護大学(インドネシア、南タンゲラン)と学術教育交流協定締結
- 平成30年 9月 バニサレ看護大学(インドネシア、プカシ)と学術教育交流協定締結
- 令和 元年 6月 高原町と連携協定締結
- 令和 元年 9月 インドネシア大学看護学部(インドネシア、テボック)と学術教育交流協定締結
- 令和 4年 4月 大学院博士前期課程(実践者養成コース:保健師養成分野)開設

目次

CONTENTS

- 01 学長挨拶
- 02 沿革・シンボルマーク
- 03 看護学部/教育理念
- 05 教育課程
- 07 授業内容
- 09 看護学実習
- 11 キャンパスライフ ライフスタイル
- 13 キャンパスライフ クラブ・サークル
- 14 キャンパスライフ ボランティア/イベント
- 15 別科助産専攻
- 17 大学院
- 19 大学院の授業内容
- 21 国際交流
- 23 地域貢献
- 25 卒業生からのメッセージ
- 26 環境・施設
- 27 学生数・福利厚生制度・卒業後の進路等
- 29 入試情報等



宮崎県立看護大学のシンボルマーク

かけがえないものを、愛と思いやりであたたかく包みこむやさしさを象徴したシンボルマークです。円形はかけがえない命や心を、2つの波形は医療と看護、あるいは愛と思いやりを表しています。全体的には宮崎県の“m”、また、2つの波形はナースの“n”をイメージさせるようなフォルムになっています。

ヒトはみな、学びを通して人間になる。

Educational Philosophy

教育理念・目的

生命の尊厳を基盤とした豊かな人間性を育成し、かつ深く高度な専門知識・技術を修得させることにより、看護の果たすべき役割を追究し、社会の幅広い分野において、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成します。

さらに看護学及び関連する学問領域の発展に寄与することを教育の目的としています。

教育目標

- 1 人間に対する深い理解と倫理観を培い、人々の喜びや悲しみ、痛みや苦しみを分かちあえる豊かな感性と自己の持てる力を差し出せる温かい心を伸ばします。
- 2 人間を取り巻く自然、社会、文化関係を総合的な視野から思考できる能力と、社会情勢の変化や科学技術の発達に主体的・創造的に対応する能力を育みます。
- 3 さまざまな健康状態の人々と関わることのできる専門知識・技術を修得して個別な看護ニーズを見だし、科学的根拠に基づいて対応できる実践的問題解決能力を育みます。
- 4 看護専門職者としての誇りと責任感を持ち、看護の果たすべき役割を追究し、保健・医療・福祉等関連領域の人々と連携できる学際的調整能力を育みます。
- 5 生涯を通して自己研鑽する姿勢と、創造的に取り組む力を身につけ、看護学の発展に寄与するための基礎的能力を育みます。

入学者受入方針

教育理念・目的のもとつき、次のような資質を持った学生を求めています。

- 1 人々の健康と生活に関心を持ち、自らも生活を整える力を身につけようとしている人
- 2 積極的に他者と関わり、相手の言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを表現できる人
- 3 多様な個性やさまざまな考え方を尊重し、まわりに感謝し、みんなで伸びていこうとする人
- 4 社会の動向への関心や未知への好奇心を持ち、新しいことを受け入れて変化できる人
- 5 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に学び、考える姿勢をもつ人

教育課程の編成・実施方針

カリキュラム・ポリシー：Curriculum Policy

すべての人々への健康の学習と実践を願ったナイチンゲール看護論を基盤に、生命の尊さを知り、人々の生命力を高め、心に働きかけ、人々のセルフケア・セルフコントロールを支援できる看護専門職者の育成をめざし、科学的なものの見方・考え方を育て、体験を通して看護学の概念と実践的能力を段階的、統合的に身につけることができるカリキュラムを編成しています。

また、学生の主体的な学修を推進する教育方法を取り入れ、学生のニーズをふまえて到達度が高まる環境を整えます。

さらに、各授業科目の評価規準、基準をシラバスで明示し、厳格で客観的な成績評価を行います。

- 1 人間についての総合的理解を深め、自己の人間性を豊かにする幅広い教養と状況に対応できる判断力を養うため、人間を取り巻く自然、社会、文化的環境について学修する普遍分野を配置する。
- 2 看護の対象である人間の身体・精神・社会関係をより詳しく見つけ、これらの仕組みについて理解を深める専門基礎分野を配置する。
- 3 看護の基盤となる考え方と方法を学び、看護の対象を、地域社会の中のある家族の一員として個別なライフスタイルを送る人間として捉え、看護の専門性を人々の健康を守るネットワークの中に位置づけて理解する。また、学修の節目ごとの実習を通して多様な価値観を尊重し、他者との豊かな人間関係を築く力を養い、看護者としての自らの成長を自己評価し、発展させていく専門分野を配置する。
- 4 普遍分野、専門基礎分野、専門分野の学修を統合させながら、看護の実践能力を高め、生涯にわたり看護学を追究・発展できるように看護統合を配置する。また、国際的視野を身につけるため、異文化理解へ向けた教育を行う。
- 5 物事の本質を追究する姿勢を育み、課題解決に取り組む意味や面白さを経験し、将来にわたる研究的態度が身につけられるように、科目間、分野間で連携した教育を行う。
- 6 到達目標に照らして自己評価しながら学修する双方向授業を基本として、学生参加型の少人数グループワークや視聴覚教材・教育メディアを活用した授業を行う。また、専門科目では〈自己学習ーグループ学習ー個別指導ー自己評価〉システムを取り入れ、主体的な学修を推進する。

卒業認定・学位授与に関する方針

ディプロマ・ポリシー：Diploma Policy

教育理念のもと、教育目標に対応させた以下の能力を身につけ、かつ所定の単位を修得したものに、学士(看護学)の学位を授与します。

- 1 人間に対する理解と倫理観を持ち、人々の喜びや悲しみ、痛みや苦しみを分かちあえる感性を身につけ、自己の持てる力を差し出せる。
- 2 多様な個性やさまざまな考え方を尊重し、他者との人間関係を築くことができる。
- 3 人間を取り巻く自然、社会、文化関係を総合的な視野から思考し、社会情勢の変化や科学技術の発達に関心を持ち、主体的に学ぶ姿勢を身につけている。
- 4 さまざまな健康状態の人々と関わることのできる専門知識・技術を修得し、個別な看護ニーズを見だし、科学的根拠に基づいた実践ができる基礎的能力を身につけている。
- 5 看護専門職者としての誇りと責任感を持ち、看護の果たすべき役割を追究し、保健・医療・福祉等関連領域の人々と協働できる力を身につけている。
- 6 生涯を通して自己研鑽する姿勢と、創造的に取り組む力を持ち、看護学の発展に寄与するための基礎的能力を身につけている。

教育課程

本学のカリキュラムは、生命の尊さを知り、人々の生命力を高め、心に働きかけ、人々のセルフケア・セルフコントロールを手助けできる看護職者の育成をめざし、科学的なものの見方・考え方を育てながら、体験を通して看護学の概念と実践的能力を身につけることができるように、一般教育と専門教育とを体系的に編成しています。

人間生活と看護/地域健康ネットワーク

地域の健康ネットワークを活用しながら、地域の人々が自分自身でより健康的な生活がおくれるように援助できる看護職者の育成が目標です。

「普遍分野」「専門基礎分野」「専門分野」の学修を統合させながら学修する科目群です。

専門性を追究し、看護の実践能力を高め、生涯にわたり看護学を追究・発展させていくための学修を行います。

- 卒業研究
- 臨地実習Ⅲ
- 看護教育学
- 看護管理学
- 家族看護学
- 感染看護学
- 看護研究 など

異文化への理解を深め、国際的な視野を身に付けます。

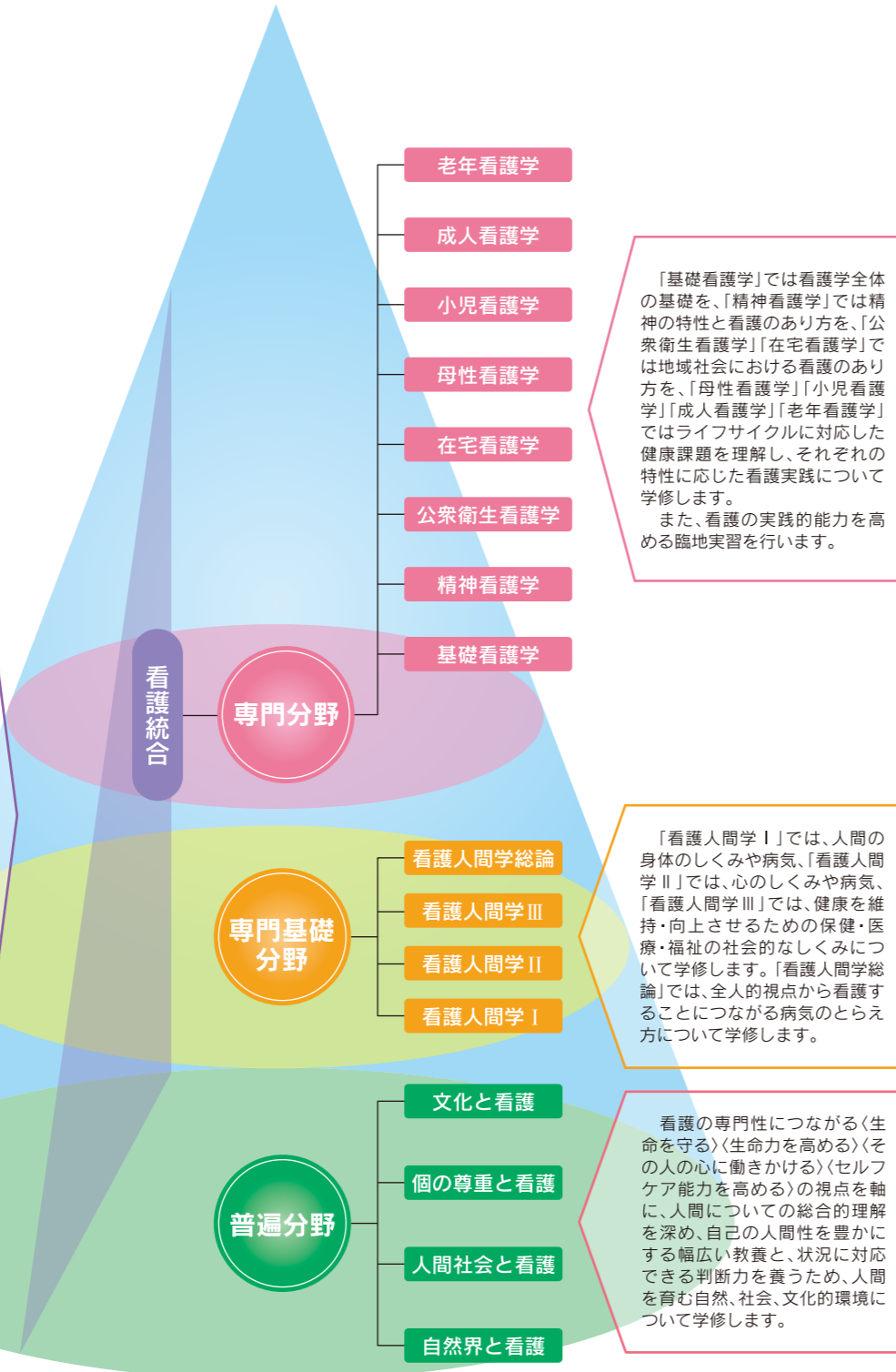
国際看護論

福祉施設等のフィールドでの実習を通して、自己の感性を高め、人間への関心を深めます。

フィールド体験実習

学修の段階に応じ、視野を広げながら進路を具現化し、主体的な将来設計に繋がっていきます。

キャリアデザイン



「基礎看護学」では看護学全体の基礎を、「精神看護学」では精神の特性と看護のあり方を、「公衆衛生看護学」「在宅看護学」では地域社会における看護のあり方を、「母性看護学」「小児看護学」「成人看護学」「老年看護学」ではライフサイクルに対応した健康課題を理解し、それぞれの特性に応じた看護実践について学修します。
また、看護の実践能力を高める臨地実習を行います。

「看護人間学Ⅰ」では、人間の身体のみや病気、「看護人間学Ⅱ」では、心のしくみや病気、「看護人間学Ⅲ」では、健康を維持・向上させるための保健・医療・福祉の社会的なしくみについて学修します。「看護人間学総論」では、全人的視点から看護することにつながる病気のとらえ方について学修します。

看護の専門性につながる「生命を守る」(生命力を高める)「その人の心に働きかける」(セルフケア能力を高める)の視点を軸に、人間についての総合的理解を深め、自己の人間性を豊かにする幅広い教養と、状況に対応できる判断力を養うため、人間を育む自然、社会、文化的環境について学修します。

履修年次別授業科目構成表

(令和4年4月1日現在) ※ ▲は必修科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター
普遍分野	自然界と看護 宇宙地球科学▲ 生体と環境▲ 生命科学論▲ 科学入門▲ 基礎自然科学Ⅰ 基礎自然科学Ⅱ 宮崎の自然Ⅰ 宮崎の自然Ⅱ 生物学入門		人間社会と看護 人間社会と規範 社会学入門 情報科学演習Ⅰ▲ 統計学入門▲ 健康支援と社会保障制度Ⅰ▲ ライフスポーツⅠ▲ 健康スポーツ科学▲		人間の尊重と看護 人権論 指導論 人間関係論 英語Ⅳ▲ 英語Ⅰ▲ 英語Ⅱ▲ 英語Ⅲ▲ 英語Ⅳ▲ 英語講読(E.R.) (英語海外研修) (英語海外研修) (英語海外研修) 英語海外研修 (英語海外研修) (英語海外研修) (英語海外研修) 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ スペイン語Ⅰ ス페인語Ⅱ 放送大学 (放送大学) (放送大学) (放送大学) (放送大学) (放送大学)		文化と看護 日本語表現法Ⅰ▲ 日本語表現法Ⅱ▲ 日本の文学と日本人の心 宮崎の文化▲ 音楽論 現代メディアと文化 高等教育コンソーシアム 宮崎コーディネート科目 (高等教育コンソーシアム 宮崎コーディネート科目) (高等教育コンソーシアム 宮崎コーディネート科目) (高等教育コンソーシアム 宮崎コーディネート科目)	
	看護人間学総論 看護疾病論Ⅰ▲ 看護疾病論Ⅱ▲ 看護疾病論Ⅲ▲		看護人間学Ⅰ(身体の内部構造) 人間常態学Ⅰ-1▲ 人間常態学Ⅰ-2▲ 人間常態学Ⅱ-1▲ 人間常態学Ⅱ-2▲ 人間常態学基礎Ⅰ 人間常態学Ⅱ-1▲ 人間常態学Ⅱ-2▲ 人間常態学基礎Ⅱ 人間常態学・病理学実習▲		看護人間学Ⅱ(精神の内部構造) 精神発達学▲ 精神保健学▲ 疾病論・治療論Ⅱ▲ 看護人間学Ⅲ(社会の内部構造) 公衆衛生学▲ 医療・看護の倫理▲ 健康支援と社会保障制度Ⅱ▲		人間常態学Ⅰ-3▲ 人間常態学Ⅳ	
	基礎看護学(看護の理論と基本技術) 看護学原論Ⅰ▲ 看護学原論Ⅱ▲ 看護方法Ⅰ-1▲ 看護方法Ⅰ-2▲		看護方法Ⅱ-1▲ 看護方法Ⅱ-2▲ 臨地実習Ⅰ▲ 精神看護学(育まれた精神の特性と看護) 精神看護学概論▲ 精神看護方法Ⅰ▲ 臨地実習Ⅱ(精神)▲ 精神看護方法Ⅱ▲		看護方法Ⅲ▲ 看護学原論演習 精神看護学演習		看護学原論演習	
	公衆衛生看護学(地域で暮らす人々の健康を支える看護) 公衆衛生看護学概論▲ 公衆衛生看護方法▲		在宅看護学(地域で療養する人々への看護) 在宅看護学概論▲ 在宅看護方法Ⅰ▲ 地域包括ケア実習▲		在宅看護方法Ⅱ▲ 臨地実習Ⅱ(在宅)▲		在宅看護学演習	
母性看護学(生命の連続性を支える看護) 母性看護学概論▲ 母性看護方法Ⅰ▲ 臨地実習Ⅱ(母性)▲ 母性看護方法Ⅱ▲		小児看護学(子どもを健やかに育む看護) 小児看護学概論▲ 小児看護方法Ⅰ▲ 臨地実習Ⅱ(小児)▲ 小児看護方法Ⅱ▲		小児看護学演習		母性看護学演習		
成人看護学(個と社会の二重構造を生きる成人を支える看護) 成人看護学概論▲ 成人看護方法Ⅰ▲ 成人看護方法Ⅱ▲		成人看護方法Ⅲ▲ 成人看護方法Ⅳ▲ 臨地実習Ⅱ(成人)▲		成人看護学演習		成人看護学演習		
老年看護学(健やかな老年期を支える看護) 老年看護学概論▲ 老年看護方法Ⅰ▲ 臨地実習Ⅱ(老年)▲ 老年看護方法Ⅱ▲ 老年看護方法Ⅲ▲		老年看護学演習		老年看護学演習		老年看護学演習		
看護統合(専門性の追究と発展) キャリアデザインⅠ フィールド体験実習▲		キャリアデザインⅡ		キャリアデザインⅡ		キャリアデザインⅡ		
感染看護学Ⅰ▲ 感染看護学Ⅱ▲ 看護研究▲		感染看護学Ⅰ▲ 感染看護学Ⅱ▲ 看護研究▲		感染看護学Ⅰ▲ 感染看護学Ⅱ▲ 看護研究▲		感染看護学Ⅰ▲ 感染看護学Ⅱ▲ 看護研究▲		
災害看護学 家族看護学▲ 看護管理学▲ 看護教育学▲ 国際看護論 臨地実習Ⅲ▲ 卒業研究▲		災害看護学 家族看護学▲ 看護管理学▲ 看護教育学▲ 国際看護論 臨地実習Ⅲ▲ 卒業研究▲		災害看護学 家族看護学▲ 看護管理学▲ 看護教育学▲ 国際看護論 臨地実習Ⅲ▲ 卒業研究▲		災害看護学 家族看護学▲ 看護管理学▲ 看護教育学▲ 国際看護論 臨地実習Ⅲ▲ 卒業研究▲		



授業・単位

本学では学年を2学期に分け、一部の科目を除いて半期で単位を修得する Semester 制を取り入れています。前期は4月1日から9月30日、後期は10月1日から3月31日までです。授業時間は1時間が1時間30分で、通常は午前9時から午後5時50分まで5時間の授業が行われます。授業科目は、履修の方法により必ず履修しなければならない必修科目と科目を選択できる選択科目とに分けられます。履修した授業科目の単位の修得は、その授業科目の試験結果、授業中の成績及び出席状況などから総合的に判断され、合格した場合に所定の単位が与えられます。本学を卒業するために必要な単位数は、127単位以上です。



教育の特色 **〈自己学習－グループ学習－個別指導－自己評価〉システムを活用**

看護職をめざす方々に大切なことは、他者の力を必要としている人々がうまく生きていけるよう、多くの人々とともに自分自身の持つ力を動かしていく看護実践力を修得することです。

そこで、他者にとっての自己の関わりの意味を自己評価する力を高めつつ、学びを進めていくことが必要となってきます。本学では、この教育目標を具体的に展開して共有しながら上記システムを活用し、学生の主体的な学習を進めていきます。人間とは、生活するのは、病むとは、看護とは、などの学習を、自分や家族などの日常のありようを具体的に見つめながら日々確かめ、事例学習を通して実際に患者さんたちと関わる臨地実習に備えていきます。臨地実習では、科学的な看護実践方法論に導かれながら、ひとりひとりに人間としての関心を注ぎ、ともに問題をのりこえていく体験をします。これらの過程で、事象に対する科学的な見つけ方と、「自分の行為は、相手にとってどのような意味があったのか」と自己評価する力を身につけ、看護職者として成長し、巣立ちの時を迎えます。

看護職者は、生涯自己評価しつつ成長していく専門職です。4年間を通して繰り返される、自己の関わりを相手の位置から自己評価する力を高める学習は、専門職としての基盤を強化することにつながっていきます。

この教育方法は、看護の専門性に気づいたナイチンゲールが「ナースは人々に三重の関心を注がなければならない」と説いた教への根拠を、今日の科学で裏づけ、長年の教育で実証してきた科学的な教育方法です。このシステムへの先輩たちの評価は高く、看護職者としての自覚と誇りが根付いていく4年間となります。

生活の中での看護は、「住まい」での暮らしを叶える

病気や障がい、年齢、家族や地域状況などに関わらず、選んだ街や住まいで暮らせるように、生活の中での看護を学びます。3年次の臨地実習では、訪問看護ステーションで訪問看護師との同伴訪問を行い、在宅看護の知識や技術、態度を学びます。

看護師は、患者・療養者さん、ご家族の傍にいる身近な存在として、医療と生活を支える沢山の力の一つです。“とどき病院、ほぼ在宅”の時代に、これらの力と繋がりがあい、療養の場が移っても、患者・療養者さんやご家族が安心して、思い思いの暮らしを送り、最期の時までその人らしく生きることにかかわる看護の役割は大きくなっています。

様々な人生を送る人々とその命と向き合い、必要な看護を提供できるよう学びを深めていきましょう。



准教授 川原 瑞代

令和4年度 担当授業

- 在宅看護学概論
- 在宅看護方法Ⅰ
- 在宅看護方法Ⅱ
- 在宅看護論演習
- フィールド体験実習Ⅱ
- 臨地実習Ⅱ(在宅)
- 臨地実習Ⅲ
- 卒業研究

からだところろをまるっと考える。看護に繋がる土台づくり

こころの在り様は、からだのしくみと深い関わりがあります。笑顔や足取りが軽やかなひとを見たとき、皆さんは何を想いますか。うれしそうか、きっと何かいいことがあったのだと想像するでしょう。他にもさまざまな感情が生じるかもしれません。

歩行や表情を司る筋運動だけでなく、生活上すべての行動は少なからずこころの状態を反映します。同時に、皆さんの五感から入る情報は脳内で処理され、経験や知識と重ね合わせた判断がなされているわけです。

看護ではからだところろの連環を注意深く見て、回復の促進となる関わりへつなげます。本学では1年次生から、こころの働きを司りひとをひとたらしめる脳はどのように発達するのか、社会生活を送るための精神の働きなどについて学修します。



講師 藏元 恵里子

令和4年度 担当授業

- 精神発達学
- 精神保健学
- 看護疾病論Ⅰ
- 疾病論治療論Ⅰ
- 人間常態学病態学実習
- フィールド体験実習
- 臨地実習Ⅰ
- 卒業研究

自然や身近な人に心を寄せる日本人の文化を考察します

「日本の文学と日本人の心」では、奈良時代の『古事記』から現代小説まで、各時代の文学作品をあつかいます。各時代を代表する文学作品を味わい、文字表現・歴史的背景・民俗儀礼などの視点から考察を深め、日本人の心や文化を学びます。

「宮崎の文化」では、皆さんの学びの場となる宮崎県の風土や文化を学びます。



「日本語表現法Ⅰ・Ⅱ」は「文化と看護」に分類される、1年生の必修科目です。両科目を通年で学ぶことで「読む・聴く・書く・話す」の能力を向上させます。また、これらの学びから大学4年間で必要な文章表現、話し方、プレゼンテーション等々の能力を習得します。さらに、これらの科目では、日本人の言語文化についても、あわせて学びを深めていきます。



教授 大館 真晴

令和4年度 担当授業

- 日本の文学と日本人の心
- 宮崎の文化
- 日本語表現法Ⅰ
- 日本語表現法Ⅱ
- 卒業研究

1年

●1セメスター

フィールド体験実習

乳幼児・高齢者や心身に障がいをもって生活している人々との関わりを体験し、他者への関心と理解を深めます。

実習のフィールド

県内の老人福祉関係施設、障がい者(児)福祉関係施設、児童福祉関係施設等

2年

●3セメスター

地域包括ケア実習

人々の暮らし場に出向き、多様な生活の在り方や健康状態、地域の社会資源について知り、地域包括ケアの実際と健康に寄与する看護職の役割を理解します。

実習のフィールド

訪問看護ステーション、地域包括支援センター、福祉施設、介護保険施設、市町村等

●4セメスター

臨地実習Ⅰ

一人の患者を受け持ち、観察した事実をもとに全体像を描き、対象特性を把握して看護の方向性を定め、個別な反応に沿って看護を実践します。

実習のフィールド

県立宮崎病院ほか

3年

●6セメスター

臨地実習Ⅱ

地域社会で生活する家族を対象として、どのような健康レベルにあっても、どのような場にあっても、その状況を的確に判断し、看護を実践するための基礎的な知識、技術、態度を習得することを目的とします。

実習のフィールド

県立宮崎病院ほか県内の医療機関、保健所、市町村、訪問看護ステーション等

4年

●7セメスター

臨地実習Ⅲ

学生が主体的に選択した特定の領域においてチームアプローチを含めて看護の総合的能力を高め、自己の看護観の発展をめざす自立実習です。自己が選択したチームおよび対象群の特質を把握し、チームの一員として自己の持てる力を発揮しながら、看護を実施し評価します。展開した看護現象から、臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに至る自己の看護観の発展の軌跡をまとめます。

実習のフィールド

(主体的に選択した)医療機関、市町村、訪問看護ステーション等

Interview 実習を通して

フィールド体験実習Ⅰ※

実際に関わり発見したこと

私は、障がい者の方が可能な限り充実した生活が送れるように、身体・精神の両面から支援している施設で実習をさせていただきました。そこでは、その人自身の持っている力を最大限に引き出す支援者の姿が見られました。そして、障がい者同士だからこそ支え合い、周りの力を借りながら生活している姿から、施設を利用する方々の良い関係性を感じてあたたかい気持ちになりました。また、言語訓練を見学させていただいた時に、その人に合ったコミュニケーションの取り方があることを学びました。これらの発見は、他者への理解を深めることに繋がりました。



1年 温水 桃子【都城聖ドミニコ学園高等学校卒】

フィールド体験実習Ⅱ※

在宅看護に求められること

1年次からの講義をもとに行う実習のため、自身の訪問看護に関するイメージの具体化を行うことができる実習です。訪問看護とひとくくりにしても、疾患や療養者の状況により行うケアや看護が担うものが異なります。学生によって体験する内容が異なるため、実習後の情報共有を通してより深い在宅看護の理解を得ることもできました。その人らしさの表現や能力の獲得など、訪問看護師が担うものを間近でみることで、在宅看護に求められることを実感することができた実習でした。



2年 岡本 朱里【長崎県立島原高等学校卒】

臨地実習Ⅰ

患者さんとの信頼関係づくり

臨地実習Ⅰは、初めての病棟実習になります。1人の患者さんを受け持つということで、不安は大きく、関わり方で悩むことも多かったです。その中でも、患者さんが少しでも安心した気持ちで生活できるためには、どう支援したらよいかを患者さんとのコミュニケーションの中で考えていきました。その方のために、自分には何ができるのかを一生懸命に考える姿勢が、患者さんとの信頼関係を築くことにつながるということを学ぶことができました。



4年 川平 真穂【希望が丘学園鳳凰高等学校卒】

臨地実習Ⅱ

看護の対象は患者さんとその家族

臨地実習Ⅱでは、約半年間かけて7領域で実習を行います。私はこの実習を通して、患者さんとその家族を看護の対象として捉えることの大切さを学びました。患者さんの立場に立って必要な看護を考えると、これまでの患者さんの生活過程を振り返る中でどの領域でも患者さんとその家族に繋がりがあことに気がきました。そのため、患者さんとその家族を看護の対象とし、それぞれのニーズに合わせた看護を考え実践していくことが、より良い看護に繋がると学ぶことができました。



4年 鎌田 香織【宮崎県立宮崎西高等学校卒】

臨地実習Ⅲ

患者さんの気持ちに寄り添うこと

私は、臨地実習Ⅲで救急看護を学びました。感染症の影響で学内実習の領域もありましたが、実際に病棟実習ができ、あらゆる疾患の患者さんへの看護を学ぶことができました。

この実習を通して、4年間の実習で作上げられた自己の看護観がより深まり、発展していきました。瞬時の判断力や決断力が必要な救急医療の場でも、患者さんの気持ちに寄り添い、患者さんやそのご家族の不安や痛みを和らげることができる関わりが、救急看護では大切であると学びました。



4年 柳田 光瑠【宮崎県立延岡高等学校卒】

※旧カリキュラム



1年
伊東 唯菜さん
宮崎県立
延岡高等学校卒

これからの4年間に期待

始まったばかりの大学生活ですが、毎日楽しく過ごしています。授業が対面だけでなく、リモートになることもあります。しかし、グループワークを通して、考えを深める機会が設けられていて、毎時間、レポートで授業の内容を自分なりにまとめることができるので、内容の濃い学びを得ることができています。講義で聞いたことを実践してみると、患者さんの気持ちを体感することができ、自分のものにする事ができます。大学生活は、看護の事に加え、人間関係や自己管理など、さまざまなことを学んで、充実した4年間にしたいです。



ある1日のスケジュール

6:00	8:00	9:00	12:10	13:00	16:10	17:00	21:00	23:30
起床	登校	授業開始	昼食	授業開始	授業終了	帰宅	課題	就寝
朝ごはんを食べて今日も頑張ろう!		集中して受けよう!		午後もしっかり頑張ろう!	バスがくるまで友だちと談笑	自由時間、リラックス~		おやすみなさい

【ある1週間のスケジュール】1年 前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1	在宅看護学概論	健康科学	看護方法Ⅰ-1	日本語表現法	人間関係論
2	人権論	看護学原論Ⅰ	看護方法Ⅰ-1	英語講読	宇宙地球科学
3	宮崎の自然	中国語Ⅰ	情報科学演習Ⅰ	生命科学論	日本の文学と日本人の心
4	人間研究演習		英語Ⅰ	ライフスポーツⅠ	日本の文学と日本人の心
5		人間常態学Ⅰ-1			

充実した大学生活!

入学してから一年が経過し、大学生活にも慣れ、とても充実した日々を送っています。1年生の時よりも専門的な科目が増え、勉強量が多くなりましたが、分からない問題は友人と相談して解決しています。7月のフィールド体験実習Ⅱ*では、訪問看護師が実際に働く様子を見学させていただきました。療養者一人ひとりに合った看護をされていたことが印象的で、看護師になりたいという思いがさらに湧いてきた体験でした。将来、自分の目指している看護師になるためにも積極的に様々なことを学んでいきたいと思っています。

*旧カリキュラム



ある1日のスケジュール

7:00	8:30	9:00	12:10	13:00	17:50	18:00	22:00	23:30
起床	登校	授業開始	昼食	授業開始	授業終了	帰宅	課題	就寝
今日も頑張ろう!		授業に集中!		午後もしっかり頑張ろう!	一日お疲れさまでした~	夕食の準備、アルバイトがある日はアルバイト~	その日のうちに終わらせよう!	おやすみなさい☆

【ある1週間のスケジュール】2年 前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1		英語Ⅲ		看護方法Ⅱ-1	感染看護学Ⅰ
2	社会福祉と経済	看護疾病論Ⅱ	人間常態学Ⅱ-2	看護方法Ⅱ-1	看護疾病論Ⅱ
3	人間病態学Ⅰ	人間常態学・病態学実習	保健学Ⅰ	ライフスポーツⅡ	公衆衛生看護学Ⅱ
4	人間病態学Ⅰ	人間常態学・病態学実習	疾病論・治療論Ⅱ		公衆衛生看護学Ⅱ
5			人間常態学Ⅱ-2		



2年
未安 恵菜さん
宮崎県立
延岡高等学校卒



4年
清 さやかさん
宮崎県立
高鍋高等学校卒

将来の看護師像に思いをはせて

3年生になると、より実践的な看護技術の授業が増え、半年間の臨地実習Ⅱもあります。これまでに比べて忙しく、そして看護場面においても更なる経験を経て学びを深めることができるカリキュラムになっています。私も、看護師としての専門技術の学びや頭作りを仲間と共に行っていくうちに、自身の目標とする将来の看護師像への現実味を、少しずつ感じていくことができます。これからも、仲間と励ましあいながら、患者さんにとってよりよい看護とは何かについて、真摯に向き合い頑張ろうと思います。



ある1日のスケジュール

7:00	8:30	9:00	12:10	13:00	16:10	16:30	20:00	22:00	24:30
起床	登校	授業開始	昼食	授業開始	授業終了	サークル活動やバイトへ	帰宅	課題や勉強	就寝
今日も元気に頑張ろう!		授業中は真剣に!	友人と楽しく過ごそう!	午後もしっかり頑張るぞ!	終わった~!	切り替えて行くぞ!	ご飯やお風呂を済ますぞ	眠気に負けず集中!	今日もお疲れ様!

【ある1週間のスケジュール】3年 前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1		公衆衛生看護方法Ⅰ	小児看護方法	在宅看護方法Ⅱ	精神看護方法
2		公衆衛生看護方法Ⅰ	小児看護方法	在宅看護方法Ⅱ	精神看護方法
3	看護研究Ⅱ	母性看護方法	成人看護方法Ⅱ	老年看護方法	看護方法Ⅲ
4		母性看護方法	成人看護方法Ⅱ	老年看護方法	看護方法Ⅲ
5					

かけがえのない4年間に感謝

大学生活では、講義や実習を通して、看護に必要な専門的知識や技術、人間性など多くの学びを得ることができました。コロナ禍となり環境の変化が大きいく中で、対面や遠隔での講義・演習と先生方の授業を受けることのできる喜びや、共に支え合いながら同じ目標に向けて切磋琢磨し合える友人が居ること、そんな日常生活がどれほど幸せなことなのか、改めて気づくことができました。人生の貴重な4年間でこの大学で過ごすことができ、心から感謝しています。残り少ない学生生活ですが、友人や先生方との時間を大切にしながら、充実した日々を送りたいです。



ある1日のスケジュール

6:00	8:00	9:00	12:10	13:00	16:10	17:30	18:30	24:00
起床	登校	授業開始	昼食	授業開始	授業終了	帰宅	食事や課題	就寝
今日も頑張ろう!		授業が始まるまで、好きな科目の復習!	友人と食事(黙食でも共に居る幸せ)	午後からも頑張る!	お疲れさまでした	おやつ食べてひと休み	国試対策もきちんと◎	今日1日も楽しかった!おやすみなさい

【ある1週間のスケジュール】4年 前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1	家族看護学			保健学Ⅱ	国際看護論
2	家族看護学	人間常態学Ⅰ-3		保健学Ⅱ	国際看護論
3		医療・看護情報		看護ネットワーク論	
4		医療・看護情報		看護ネットワーク論	
5					

本学では、現在20のサークル(スポーツ系11・文化系9)が活動しています。サークル活動を通じて、個人の人間性をより豊かにするとともに、共通の関心を持つ新しい仲間との出会いを楽しんでいます。

スポーツ系

みんなで楽しく! バスケットボール部

バスケットボール部は、みんな、和気あいあいと活動しています。新型コロナウイルス感染症の影響で、なかなか活動できていないのが現状ですが、可能な時期は週1回活動しています。みんな、サークルの日は思いっきり、笑い合いながら楽しく取り組んでいます! 近隣との交流試合もあります。関心のある人はぜひバスケットボール部へ!

3年 河野 未来さん
【熊本県立第二高等学校卒】



バスケットボール部



弓道サークル



硬式テニスサークル



ダンス部

サークル一覧

バレーボール部・バドミントンサークル・バスケットボール部・硬式テニスサークル・楽球サークル・サッカーサークル・健康促進サークル・ダンス部・陸上サークル・ソフトテニスサークル・弓道サークル

文化系

明るく楽しいハーブサークル

私たちハーブサークルは大学祭やその他のイベントの時にお菓子を作っています。特にハーブを使ったお菓子も作っていて大学祭の時には大人気です。メンバーの仲も良く楽しく活動しているのでお菓子作りが苦手な人でも楽しめますし、アルバイトや勉強との両立もできます。皆さんの入部をお待ちしています!

3年 田中 翔子さん【長崎県立大村高等学校卒】



ハーブサークル



手話サークル



赤十字奉仕団サークル



MPNU軽音楽部

サークル一覧

手話サークル・茶道部・吹奏楽部・ハーブサークル・赤十字奉仕団サークル・食研究サークル・ボランティアサークルいちょう・和太鼓サークル・MPNU軽音楽部

子どもと関わることによって得た新しい発見

私は今回ボランティア活動として「放課後等デイサービスGood Jobs」に行かせていただきました。この施設は、障がいのある子どもや発達に特性のある子ども達が、平日の放課後や長期休みの時に利用できます。公園に行き遊びや運動で体を動かしたり、教室内で宿題やお絵かきをしたり、パソコンの使い方を習ったりして少しでも多くのことを学べるような施設になっています。

ここで子ども達との関わりを通して、私自身の将来につながる様々なことを学びました。特に、子ども達には、大きな可能性があるということです。自分からやってみようとする力、自分の好きなことに取り組もうとする力がとてもあることを、子ども達の行動から感じることができました。

ボランティア活動は、自分が日頃できないことに挑戦してみる、色々なところに行き関わったことのない人と一緒に活動してみることが、自分自身にとってこれまでの考えを変化させたり深まる経験になると思いました。今回のボランティア活動を通して学んだことをこれからの看護学生としての生活に活かしていきます。



2年 長樂 美夢さん
鹿児島県立川内高等学校卒

キャンパスライフ【イベント】

新入生オリエンテーション

親睦を深めながら知る看護大

新入生が在学生と交流し、看護大学を知る大事なイベントです。

充実した大学生活を送れるよう動画配信を用いた大学紹介、先輩方と共にグループで巡るキャンパスツアー、図書館案内、在学生からのメッセージカードのプレゼントを行いました。新入生同士や先輩方との交流を行うことで大学生活に早く慣れ、楽しめるようにと企画しました。

新しい環境での生活が素敵なものになればと思います。



2年 野島 碧衣さん
宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校卒



※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて、半日の短縮プログラムで実施しました。

大学祭(公孫樹祭)

楽しみながら知る看護大

令和3年度の公孫樹祭は、新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りの開催ができませんでした。そこで、遠隔システムを使用したオンライン茶話会を開催しました。

1年生から4年生まで、学年を超えた学生間で和気あいあいとした交流ができ、特に1年生の悩みや不安も軽減できたようです。

感染症対策で会話も制限される日常ですが、オンラインの強みを生かして交流につながるきっかけができたと思います。



3年 田所 秀康さん
宮崎県立宮崎大宮高等学校卒



就職試験対策としての模擬面接

模擬面接を受けて

模擬面接は、受験する病院の特徴に沿って実施されたので、本番同様の緊張感をもって臨むことができました。面接官の質問を通して、自分の不足している部分だけでなく、面接官の先生方から改善点などについてのアドバイスもあり、本番まで有意義な練習を重ねることができました。その結果、落ち着いて面接試験を受けることができ、無事に希望の病院に就職することができました。



4年 森山 奈央子さん
宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校卒

就職活動報告会

就職活動報告会について

3年次の3月に4年生による就職活動報告会がありました。約半年間の実習を終え就職活動が目前にあり焦りもある時期でした。その中で、実際に先輩方の就職活動のスケジュールや情報収集の仕方など就職活動の進め方やポイントを知ることができたので、安心して就職活動に励むことができました。また、新型コロナウイルス対策に伴う面接時の実際を聞くこともでき、非常に勉強になりました。



4年 新田 安里さん
宮崎県立日向高等学校卒

教育理念

豊かな人間性を持ち、
宮崎の母子保健・医療・福祉に貢献できる
実践力を持つ助産師を育成します。

Educational Philosophy

教育目的

生命の尊厳を基盤とした豊かな人間性と、多職種との連携・協働できる協調性、深く高度な専門的知識・技術を修得し、助産師として、人々の健康と母子保健・医療・福祉の向上に貢献するとともに、助産学の発展に寄与する人材を育成する。

教育目標

- 1 正常な妊産褥婦・新生児の診断とケア、異常時に的確に対応できる専門的判断力と実践できる能力を育成する。
- 2 女性の一生を通じて、継続した支援ができるための高度な専門的知識と技術を修得し実践できる能力を育成する。
- 3 地域母子保健向上のために、母子と家族の生活を基盤にした健康保持増進への支援ができる能力を育成する。
- 4 母子の保健・医療・福祉関連領域の人々と連携・調整し協働できる能力を育成する。
- 5 助産師としての倫理観を基盤として、対象を理解することができる豊かな感性と対人関係を形成できる能力を育成する。
- 6 助産師として常に自己研鑽し、助産学の発展に寄与できる能力を育成する。

入学者受入方針

● アドミッション・ポリシー： Admission Policy

- 1 人の生命や健康に関心を持ち、地域の母子保健や周産期医療の向上、女性の健康の保持増進に貢献したいという意思のある人
- 2 助産学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持つ人
- 3 他者の言葉に耳を傾け、自分の考えを論理的に表現できる人
- 4 宮崎県の母子保健・医療・福祉の発展に貢献する意思のある人

教育課程の編成・実施方針

● カリキュラム・ポリシー： Curriculum Policy

別科における助産師教育は、本県の母子保健や助産の向上を目指して、潜在的・顕在的ニーズを的確に把握し、県内のいかなる地域においても母子と家族のために質の高い助産ケアを提供できる人材育成である。そのために、豊かな人間性と高い倫理観を持ち、宮崎県民として、地域の母子保健・医療・福祉に貢献できる助産師を育成することである。

修了時には以下の能力をもつことを目指して行う。

- 1 分娩の介助を含め正常に経過している妊産褥婦・新生児への支援は主体的に独立してできる。
- 2 妊産褥婦・新生児の正常経過からの逸脱を早期に発見でき、予防的に対応することができる。
- 3 妊産褥婦と家族が生活の場において、自ら健康管理ができるように地域の特性を踏まえ、文化的・社会的側面も加味した支援ができる。
- 4 女性の一生を通してサポートでき、妊娠・分娩・育児と切れ目なく継続した支援ができる。
- 5 地域の診療所や助産所、保健所などと連携・調整し、社会資源を活用した支援ができる。

卒業認定・学位授与に関する方針

● ディプロマ・ポリシー： Diploma Policy

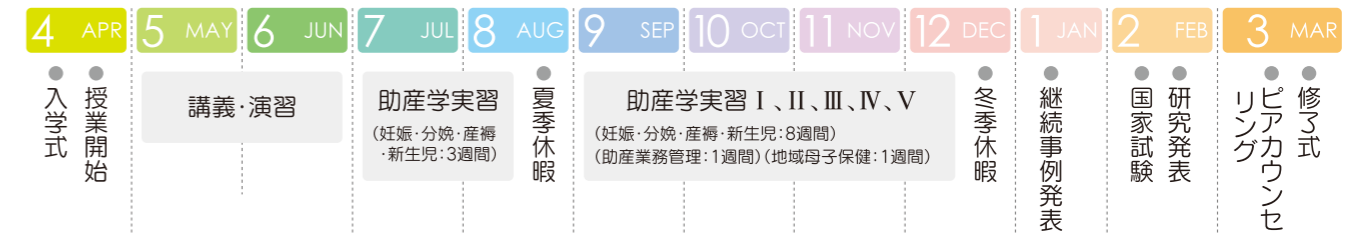
教育目標に対応させて、助産師職をめざす修了生として修了時に身につけていることを望む姿として以下に示します。

- 1 正常な妊産褥婦・新生児の診断とケア、異常時に的確に対応できる専門的判断力と実践できる能力を身につけている。
- 2 女性の一生を通じて、継続した支援ができるための高度な専門的知識と技術を修得し実践できる能力を身につけている。
- 3 地域母子保健向上のために、母子と家族の生活を基盤にした健康保持増進への支援ができる能力を身につけている。
- 4 母子の保健・医療・福祉関連領域の人々と連携・調整し協働できる能力を身につけている。
- 5 助産師としての倫理観を基盤として、対象を理解することができる豊かな感性と対人関係を形成できる能力を身につけている。
- 6 助産師として常に自己研鑽し、助産学の発展に寄与できる能力を身につけている。

◆ カリキュラム

科目区分	授業科目の名称
助産の基礎	助産学概論、生命倫理、女性と健康、健康教育論
助産の実践	助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）、助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）、助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児期）、助産診断・技術学演習Ⅰ（妊娠期）、助産診断・技術学演習Ⅱ（分娩期）、ハイリスク助産診断・技術学、助産診断・技術学演習Ⅲ（産褥・新生児期）、地域母子保健、地域母子保健演習、助産過程演習、助産管理学
助産学実習	助産学実習Ⅰ（妊娠期）、助産学実習Ⅱ（分娩期・産褥・新生児期）、助産学実習Ⅲ（継続事例）、助産学実習Ⅳ（助産業務管理）、助産学実習Ⅴ（地域母子保健）
研究	情報科学演習、助産研究Ⅰ（基礎）、助産研究Ⅱ（実践）

◆ 年間スケジュール



◆ 授業内容

宮崎県内のすべての母子に助産師の支援を



別科助産専攻長
濱 真由美

助産師の役割は、産科医療技術が高度化・複雑化する中で、正常分娩の介助、妊娠、産褥、新生児の各時期におけるきめ細やかなケア、授乳や育児の相談・支援等です。宮崎県民が安心して子どもを産み育てる観点からも極めて重要な役割です。

異常時にも的確に対応ができる能力としての講義は、新生児蘇生法（NCP）の気管内挿管と薬物投与を含めた「専門」コースを受講し、助産師学生全員が修了認定を受けています。また、宮崎県立病院の産科医師と助産師の協力により多量出血時のシミュレーション教育を実施しています。超音波診断演習に関しては、妊婦モデル人形と超音波診断装置を用いて、プローブの持ち方、動かし方、画像の見方などを演習しています。

女性の一生を通じて支援できる能力としての講義は、開業助産師による乳房ケアと東洋医学を用いた助産ケア、理学療法士による骨盤ケア、アロマセラピー、など経験豊かな専門職による高度な技術を学ぶことで、助産師としての資質の向上に努めています。

2020年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、中学校4ヶ所の性教育を実施しました。この性教育は助産師学生自身が各中学校の教員及び養護教諭との事前打ち合わせや企画・運営などを担当しました。

実習は、宮崎県の県北・県央・県西・県南の総合病院5か所と、4ヶ所の診療所・病院、7ヶ所の助産院、5ヶ所の市役所で実習しています。実習中の学生は修了生の先輩たちの優しい声かけに励まされながら実習しています。

是非、「まなび野の地」で助産師を目指す熱意のある方のご入学をお待ちしています。



妊婦の腹部触診の演習



分娩介助の演習

「別科助産専攻」の詳細につきましては、パンフレットとホームページをご確認ください。パンフレットは看護大事務局総務課で配布しております。



複雑な看護現象をどう見つけ、どうとらえるか！

Educational Philosophy

教育目的

過疎化・高齢化・少子化が進む地域の活性化をはかるためには、多様な看護ニーズに主体的・独創的に関わる看護専門職者の育成が待たれています。

本研究科は、地域に根ざした看護の開発を活性化しより良い看護をめざすために、看護学の深まりとひろがり追究しつつ人々の健康支援に有用な活動を展開し得る看護専門職者の育成を目的とします。

教育目標

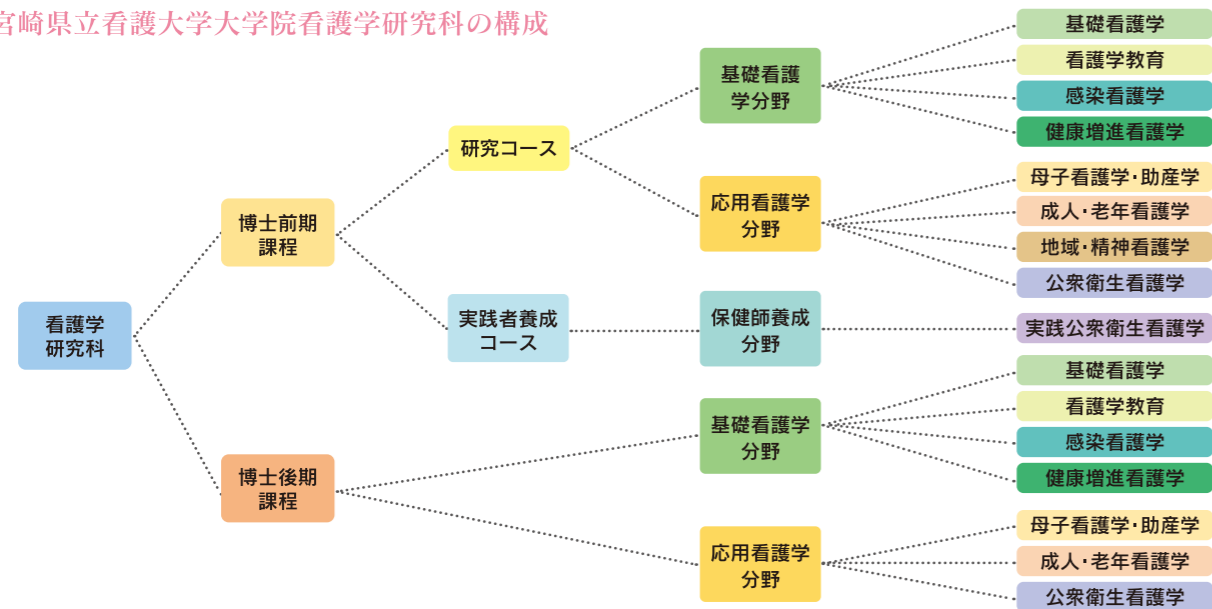
前期課程

博士前期課程では、複雑な看護現象を科学的に分析できる論理能力を修得することを通して、看護職固有の専門性を追究しつつ、人々の健康支援に有用な活動を展開し得る人材を育成します。

後期課程

博士後期課程では、博士前期課程からさらに歩を進めて、看護専門職者を育成する教育者、自立した研究者にふさわしい研究能力の修得をめざしています。すなわち、人々の健康問題の解決に必要な性の高い領域において、自ら新たな課題を見出し、先行研究を探索し、実践に密着した研究計画を立ててフィールドを開発し、実証的に研究を進めていく人材を育成します。

宮崎県立看護大学大学院看護学研究科の構成



入学者受入方針

● アドミッション・ポリシー： Admission Policy

本研究科は看護学領域における基礎理論及び応用理論について広い視野に立って教授し、看護職固有の専門性を追究しつつ人々の健康支援に有用な活動を展開し得る人材を育成することを目的としている。そのため、看護の専門的知識、実践力、研究能力を自ら発展させる意志を有する人材を求めている。

前期課程

〈研究コース〉

- 1 看護実践上の問題意識を看護の質的向上につなげる研究能力を修得する意志を有する人
- 2 幅広い基礎学力を有し、かつ、希望する専攻分野の基礎知識を有する人
- 3 自己の看護実践能力が社会的に育まれてきたことを自覚し、社会貢献につなげる意志を有する人

〈実践者養成コース〉

- 1 看護学及び看護の基礎科学の基盤を有し、他者への関心と優れたコミュニケーション能力、高度な実践能力を身に付けようとする意志と探究心をもつ人
- 2 地域社会の現状やシステムに興味を持ち、さまざまな課題を科学的根拠及び知識や理論を活用し論理的に思考しようとする人
- 3 人々の尊厳が保たれ人々が望む地域社会の実現を住民や関係者と目指し、将来保健師のリーダーとなる意欲がある人

後期課程

- 1 看護実践上の自己の問いを吟味し、社会的課題として位置づけ追究しようという意志を有する人
- 2 研究課題の構造を見定めて素材を集め、分析する力を身につけている人
- 3 看護学の発展に寄与し、地域社会に貢献しようとする意志を有する人

教育課程の編成・実施方針

● カリキュラム・ポリシー： Curriculum Policy

本研究科は、地域に根ざした看護を活性化しより良い看護を創出するために、看護学の深まりとひろがり追究しつつ、人々の健康支援に有用な活動を展開し得る看護専門職者の育成を目指し、以下の方針に基づいて教育課程を編成している。

前期課程

共通科目は、専門科目に関連して教育研究の土台を固め視野を広げるための共通科目と位置付けているが、その中の「看護理論」「看護学研究方法論」及び「看護倫理」の3科目については、看護学を追究するために必要な科目として必修とする。

〈研究コース〉

研究コースの科目は、超高齢社会における保健・医療・福祉分野において、看護職固有の専門性を理論的・実践的に展開していくための実力を高める基礎看護学分野、及び看護実践上の諸問題の実態把握や構造分析を通して指導的看護職者としての実力を高める応用看護学分野をおく。特別研究では、フィールドの選定・必要な手続き等を指導教員の指導を受け研究活動に入り、定期的に指導を受け、修士論文を作成する。その過程においては複数の教員から指導を受けることができる体制をおく。

〈実践者養成コース〉

実践者養成コースの科目は、専門科目Ⅰ、専門科目Ⅱ、研究コースと共通の共通科目の3領域で構成する。専門科目Ⅰは、保健師養成の指定規則に示されている教育内容の科目群とし、「地域診断論」「看護政策論」等をおき大学院レベルの内容に充実させる。専門科目Ⅱには、公衆衛生看護学の基盤を強化する「公衆衛生学特論」や自己の関わりや地域の変化等を評価する「基礎実習Ⅲ（継続支援実習）」「発展実習Ⅱ（公衆衛生看護管理・健康危機管理実習）」等をおき実践力の強化を図る。実践研究では、地域の課題から研究課題を抽出し研究に取り組み論文を完成させる。共通科目には、看護研究や論文作成に必要な科目に加え、地域社会全体の構造を捉える「疫学・保健統計学特論」と「行政・組織論」「社会調査法演習」の社会科学系の科目をおく。

後期課程

博士前期課程において修得した看護学的視点と研究方法論を前提に、学生がもつ看護学上の問題意識を、現段階における看護学の発達段階に照らして焦点化できるよう、分野毎（基礎看護学分野、応用看護学分野）に選択科目を配する。また、看護学研究の学的レベルを担保するために、共通科目を配し、その中の2単位を必修とし、看護学に広がりを持たせる。特別研究では、指導教員の研究グループに参加しつつ研究体験を積むとともに、自己の研究計画が看護学の深まりとひろがり貢献できるものであるかどうかを吟味しつつ、複数の教員から指導を受けることができる体制をおく。

修了認定・学位授与に関する方針

● ディプロマ・ポリシー： Diploma Policy

博士前期・後期課程において、研究科の定める期間内で、履修規程に基づく修了所要単位数以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士前期課程では修士論文、博士後期課程では博士論文の審査及び最終試験に合格した者に修了を認定する。かつ、以下の能力を身につけていることを学位授与の条件とする。これにより、看護学の発展のために新たな知を創造し、保健医療福祉への貢献と根拠のある実践力及び研究に対する探究心を身につけた看護実践者、教育者、研究者を育成する。

前期課程

〈研究コース〉【取得可能学位：修士（看護学）】

- 1 看護学の発展に寄与するための基礎的研究能力
- 2 看護実践、看護教育等に係る現象を多角的・多面的に分析できる論理的能力
- 3 看護の専門性を基盤に他職種と連携・協働する高度な看護実践能力
- 4 高い倫理観をもって看護実践や研究活動を遂行する能力
- 5 実践の場で優れたリーダーシップ及び指導力を発揮する能力

〈実践者養成コース〉【取得可能学位：修士（公衆衛生看護学）】

- 1 住民や関係者と信頼関係を構築できるコミュニケーション能力及び協働する能力
- 2 社会情勢を見据えて量的・質的に地域診断する能力
- 3 地域で生活する個人・家族を多角的・多面的に捉え社会資源を活用して健康的な生活の継続を支援する能力
- 4 公衆衛生看護学の専門職として倫理観と使命観を持って、保健活動をPDCAサイクルに基づいて継続的に展開できるマネジメント能力
- 5 健康と生活の質の向上を目指した地域社会の実現に寄与する地域ケアシステムを構築する能力及び事業化・施策化する能力
- 6 公衆衛生看護固有の専門性を追究する基礎的研究能力

後期課程

【取得可能学位：博士（看護学）】

- 1 人々の健康問題の解決に向けて、それぞれの専門領域における新たな課題を見出す能力
- 2 先行研究を適切に探索し、実践につながる研究計画を立てる能力
- 3 自律した研究者として、実証的に研究を進めていく能力
- 4 学際的、国際的な視野に立ち、看護学の発展に寄与できる能力



教授 / 川村 道子

すべての人が住みなれた場所で 自分らしく生活できるように

地域・精神看護学演習を担当しています。本授業では、人間の精神の働きに注目し、人々がどのような状況でも自らの精神を健康に働かせることができる支援について学びを深めます。目には見えないところの状態をどのように捉えるのか、またどのようにして支援することが可能なかを検討していきます。その検討に相応しい研究論文を講読し、あらゆる人々の精神の健康を高めることに資する研究課題、研究方法についても考察していきます。また、自らの看護実践を精神看護の切り口で見つめなおし、自己の対象への関心の注ぎ方の特徴などを自分自身で捉えるという試みも行います。看護という仕事は、自己の

有り様が対象に映し出されることから、演習の中で自己理解を深めることを重ねていきます。そのうえで、すべての人が住みなれた場所で自分らしく生活できる支援について追究していきます。



准教授 / 松本 憲子

公衆衛生看護活動の質を高める「実践研究」

令和4年4月から大学院で保健師教育を行うことが文部科学省より承認されました。

保健師養成分野では、目指す保健師像を『人々の尊厳が保たれ人々が望む地域社会の実現を住民や関係者と目指す保健師』として実践力と研究能力を高めていきます。修得する能力は、【基盤的能力】【基礎的实践能力】【発展的实践能力】で構成されています。1年次、2年次の講義や演習、実習を通して、<住民や関係者と信頼関係を構築するコミュニケーション力><社会情勢を見据え地域診断する力><地域のケアシステムを構築する力>など11の力を段階的に修得していきます。

実践研究は、【発展的实践能力】の<実践的研究力>を高めることを目指す科目です。院生一人ひとりが実践の中から研究的に取り組む課題を探究し、公衆衛生看護活動の質を向上させる研究を行います。また、これらの過程で保健師として重要なアイデンティティが醸成されます。

支援制度

学生のニーズに合わせ、社会人にも開かれた学びやすい環境を整えています。

- 長期履修制度：博士前期課程3年、博士後期課程4年
- 昼夜・土曜日開講、遠隔授業
- 複数指導体制
- 出願資格認定制度：学士の学位を持たない方も入学できます
- OTA(ティーチングアシスタント)、RA(リサーチアシスタント)制度
- 科目等履修生制度



大学院生からのメッセージ

学びを深めていくことによって得られる看護のやりがい



大学院生
土屋 俊貴さん
博士前期課程

応用看護学分野
地域・精神看護学領域

精神科病院に勤務する私は、精神を病む患者の回復を願って日々奮闘していますが、患者が自身の生命を脅かすような行動をとったり、他者から見ると奇異に見える言動が見られたりする場面では、看護に悩むことが多く苦慮しています。それらの言動にはその人なりの理由が存在しますが、患者は自分の気持ちなどを他者に表現しにくくなっている場合が多く、対応に難渋しています。どのような状況でも患者にとって必要な看護を提供できる力をつけたいと考え、大学院への入学を決意しました。

大学院では、学部時代の学びを再確認したり、また発展させています。また、自身の看護場面と結び付けて考えることで、これまでは気付くことができなかった新たな発見があったり、看護の判断根拠を明確に持つことができたりなど、看護のやりがいをあらためて感じます。

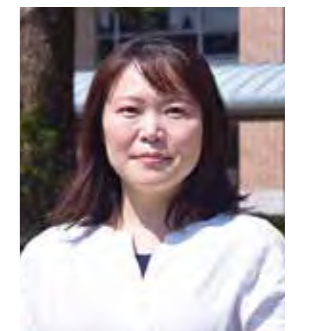
これからやるべきことは山積みですが、1つ1つとしっかり向き合い、目的に向かって努力していきたいと思います。また、大学院で学べる環境をサポートして下さっている多くの方々に感謝をし、仕事と大学院の両立を全うしていきたいと思っています。

問いを探求し続け科学的思考を培いながら取り組む研究活動

私は、これまでに小児看護学領域での実践や看護教育に携わってきました。そのなかでも先天性心疾患の子どもと家族に関する研究に取り組んでおります。近年、治療の進歩や治療成績の向上により、先天性心疾患は胎児期に診断されることや出生後は在宅療養が増加しています。しかし、妊娠期から出産時、周手術期、日常診療において、継続した支援体制が十分でないなどの課題があります。そこで、自身のさらなる研究能力の向上や新たな課題を見出しながら、実証的に研究を進めていける力を身につけたいと考え、大学院博士後期課程へ進学することを決意しました。

博士後期課程の講義は、学生の興味や関心に応じた内容であることや状況に合わせて指導していただけることで学習しやすい環境が整っております。現在は指導教授のもと、研究方法論や研究課題に関する指導を受けながら取り組んでおり、文献検討やディスカッションを通して看護の面白さや新たな発見ができる喜びがあります。

今後も先生方や院生同士の討議を通して、問いを探求し続けることで実証的に研究に取り組んでいきたいと思っています。



大学院生
荒武 亜紀さん
博士後期課程

基礎看護学分野
健康増進看護学領域

本学では、学術・教育の発展を目的とし、1)交流大学との情報交換により本学教員や学生の視野の幅を広げ、2)本学で築いてきた看護学・看護教育を発信し、3)学術的・教育的協力を通して国際的にネットワークを広げるため、海外の大学とも交流しています。

学術・教育交流協定締結大学

- チェンマイ大学看護学部(タイ)
- 朝鮮看護大学(韓国)
- パナサレ看護大学(インドネシア)
- イツサンメディカルセンター看護大学(インドネシア)
- インドネシア大学看護学部(インドネシア)

学生向け海外研修支援

短期研修プログラム

本学学生の視野を広げるため、海外研修プログラムを催行しています。現地指導教員の引率のもと、現地での生活体験・看護を学ぶ学生さんや様々な世代の方々との交流を通して、異なる生活様式や人々の考え方を知り、学びにしています。タイ・韓国・米国・インドネシアに加え、台湾プログラムがスタートします。

短期留学生受入プログラム

チェンマイ大学看護学部から、1週間学生を受け入れています。留学生は本学で講義・演習を体験しながら、本学のホストボランティア学生宅にホームステイし、日本での生活体験・学生交流を図っています。

短期海外留学奨学金プログラム

広く看護学学生的な学びを目指した研修企画を募集し、毎年2名の学生に長期休業期間を利用した短期留学のための奨学金を支給しています。派遣生は、帰国後、オープンキャンパス、学内報告会、体験レポートの発表など様々な報告会に参加します。

オンラインによる学生交流

現在、新型コロナウイルス感染症拡大のため、海外の派遣・受け入れプログラムを中止しています。そのため、海外の学生さんとオンラインによる交流を行っています。チェンマイ大学との交流では学生がテーマを選び発表し、ディスカッションをしました。

韓国



韓国研修プログラム 歴史・文化体験

インドネシア



インドネシアプログラム(イツサン看護大学生との交流)

米国



サンノゼ州立大学での演習体験



サンノゼプログラム(ロスガトス高校での交流)

タイ



チェンマイプログラム 大学内の保育園訪問



メーサーエレファントキャンプ

参加者の声より

チェンマイ大学とのオンライン交流
オンラインでも得られる貴重な体験

内田 麻友さん
【鹿児島県立甲南高等学校卒】

私はタイのチェンマイ大学のオンライン交流に参加し、グループセッションでは入学試験や大学生活について発表しました。学生交流で、より充実した時間を過ごすには前準備が必要だと学びました。質疑応答のとき、タイの学生から学校生活、日本で働く外国の看護師、新型コロナウイルス感染症などの質問が次々にきました。このような質問がくることを予想して資料を準備していれば、もっと詳しい説明ができたのかもしれないと思いました。日本にいながら国境を越えた交流ができる貴重な体験でした。



グループセッションの様子

タイ、中国、香港の学生たちとの交流



チェンマイ大学とのオンライン交流
オンラインだからこそその関わり

佐藤 優希さん
【宮崎県立宮崎西高等学校卒】

私たちのグループでは祭り・休日について発表しました。日本で有名な休日と言えば大晦日・お正月なのでその日に食べるものや行動をメインにまとめました。他にも七草汁やお月見などのイベントを発表しました。準備するところから他の人にどう伝えるのか考えるというとてもいい経験ができました。発表ではほかの国の文化について知ることができたのはもちろん、流暢な英語や積極的に質問する姿に刺激を受けました。オンラインでの交流だからこそその人との関わり方を学ぶことができました。



オンラインで交流している様子

参加している方々を画面から見た様子



派遣生の声より

令和元年度 短期海外留学奨学金プログラム【派遣先:ニュージーランド(ハルバキ)】

ニュージーランドの意思決定支援と傾聴

池上 遥さん
【愛媛県立内子高等学校卒】

私はニュージーランドの特別支援学校に3週間の短期留学を行いました。スタッフ、生徒共に多国籍であり、発音の違いから言葉の壁に直面しました。スタッフは子どもたちのやりたいことやできることに着目し、自分の意思を伝え、コミュニケーションをとるための支援を行っていました。スタッフは私の拙い英語に対しても真剣に話を聞こうとしてくれ、理解しようとする姿勢の重要性を学び、自己決定を促しているところに看護との共通点を感じて、自己決定支援の大切さを感じる体験となりました。



お別れパーティーの時のクラススタッフ



台湾と韓国出身のスタッフとの交流(学生は左側)

令和元年度 短期海外留学奨学金プログラム【派遣先:ケニア(エンブ)】

ケニアでの活動から見てきた地域で暮らす人々を支える支援とは

河原 由恵さん
【大阪府立鳳高等学校卒】

私はケニアに2週間滞在し、ボランティアや病院見学、農家ホームステイ、孤児院、家庭訪問を通して、ケニアの人々の生活や教育、農業、福祉、そして医療について看護学生として多くのことを学びました。その中でもエイズ患者の家庭訪問で、患者さんや家族の現状を知り、病気を抱えながら地域で暮らす人々を支えるために必要な支援とは何かを考えさせられました。この経験を活かして、異なる国籍や生活背景を持つ人に対しても看護ができるように成長していきたいと思っています。



エイズ患者への家庭訪問を共にしたカウンセラーたちと(学生は中央)



病院見学で知り合った看護師たちと(学生は左から2番目)

看護研究・研修センター

できる限り
笑顔がある 働きがある
県民や看護職の生涯学習を支援
～地域との交流・広がる絆と学び～

本学では、広く地域との交流促進をはかり、調査・研究および教育を行うことを通して、地域の人々の健康生活に貢献できることを目的とし、看護研究・研修センターを附設し、さまざまな地域貢献活動を行っています。センターは、活気と生きがいのある健康な環境づくりをめざして、地域住民の皆さんと大学を結ぶ「かけ橋」としての役割を持ち、それぞれの活動は看護大学のすべての教職員と学生が一緒になって取り組んでいます。

県民連携事業

県民の保健医療福祉の向上を目的とし、自治体や民間のNPO法人等と連携しながら研究成果を地域住民に還元する事業を行っています。

- 公開講座開催事業
- 中山間地域自治体のケーブルテレビ放送を活用した健康づくり評価事業
- 要支援・要介護者のための介護予防運動プログラム作成事業
- 高等教育機関の在校生における性と生殖に関する支援事業
- 地域高齢者のフレイル改善と予防に関するモデルプランの提案
- 認知症ヘルスケアプログラムの開発
ー医療・福祉の新しい地域包括ケアに向けてー
- 更年期女性への健康支援事業
～更年期を幸年期にするプロジェクト～



地域看護職等連携事業

地域の看護専門職の専門性の向上を目指し、地域の医療機関や保健師等と連携しながら研修や看護実践をおこない地域や臨床現場に研究成果を還元する事業を行っています。

- 高齢者施設における感染対策の実践型出前研修
- 感染管理スキルアップ研修事業(II)
ーリーダー育成及び感染対策チーム活性化支援への取組ー
- 地域医療における看護の質向上を目指した実践及び研究の協働事業
- 精神科病院中堅看護職の新人看護師教育力育成事業
- 精神科訪問看護力向上のためのネットワーク構築事業



官学関連事業

県福祉保健部のシンクタンクとして県の行政課題に大学の人材を活用して調査・研究等を行っています。

- 措置入院者の退院後支援力育成事業



認定看護師養成事業

日本看護協会が資格認定する認定看護師教育課程を開設しています。医療関連感染予防と対策の実践に必要な知識や技術を修得し、水準の高い看護実践能力を身につけます。修了後は、感染管理認定看護師の受験資格が得られます。

- 感染管理認定看護師教育課程



保健師の力育成事業

県からの委託を受け保健師の資質の向上・実践力の向上を目指して、段階別保健師研修(新任保健師研修、中堅保健師研修、キャリアアップ研修)を実施しています。



魅力ある大学づくり・人づくり支援事業

大学が有する専門的知識や技術・人材を活用して、看護職の人材を養成し、地域包括ケアシステムに対応した地域づくりの推進を図ることを目的としています。

- 訪問看護師養成事業



高等教育機関の在校生における性と生殖に関する支援事業

最近「プレコンセプションケア」が注目をされています。「プレコンセプションケア」とは、将来の妊娠のことを考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康と向き合うことを意味しています。しかし妊孕性(妊娠のしやすさ)の知識に関する国際比較において、日本の知識レベルが非常に低いことが指摘され、生殖に関する教育が不足しているという現状があります。



講師
壹岐 さより

そこで本事業は、県内の高等教育機関の学生が生殖に関する基礎知識を持ち、自己の将来を見据えた健康的な生活ができるよう支援したいと考え立ち上げました。現在はピアサポーターの育成を目指してライフプランに関する演習を行い、本学内外29名の看護学生が受講しました。今後は、生殖に関する知識の講義等を行い、県内の高等教育機関でピアサポーターによる出前講座を開催していきたいと考えています。



地域医療における看護の質向上を目指した実践及び研究の協働事業

宮崎県の第7次医療計画によると【地域医療構想】が「団塊の世代が全て75歳以上となる2025年を見据え、患者に応じた質の高い医療を効率的に提供する体制の構築」として位置づけられています。高齢化社会が進む中、看護の質向上は喫緊の課題と考えます。そこで本学基礎看護学領域では、臨地実習病院や卒業生の就職先となっている地域中核病院の看護師と協働し、2020年度からナイチンゲール看護論を軸に据えた事例検討会を事業として開始しました。



講師
毛利 聖子

コロナ禍でもオンラインで検討会を重ね、参加者からは患者の見つめ方が変わることで看護も変わることに驚きや喜びの声が聞かれています。今後は、その成果を可視化し研究としてまとめ、さらに地域医療圏内の医療機関とも検討会を行い、看護の質向上を目指して取り組んでいきたいと思っています。一歩・一歩の積み重ねを大切に、共に学び、共に発展できる事業として、継続していきたいと思っています。



卒業生からのメッセージ

より良い看護を目指すために



看護師

平成23年度卒業
平林 成康さん
真愛会高宮病院
【宮崎県立宮崎西高等学校卒】

私は大学卒業後、宮崎市内の病院で約2年勤務し、現在は高宮病院の精神科急性期病棟で勤務しています。精神科と聞いて時に悪い印象を与える報道で良い印象を持たれない方もいると思います。しかし、身体に不調を感じたら病院を受診することと同じで、心にも当然怪我をします。誰にでも起こりえることです。私たちはそのように心にストレスを抱えた方の援助をしています。

私は大学で「看護とは生命力の消耗を最小にするよう生活過程を整えること」について学びを深めてきました。看護の考え方、患者さんとの関わり方について多くの友人、先生方と共に学びました。この学びを活かし患者さんの援助をしています。

私が看護をする中で大事にしていることは、常に疑問を持つことです。その言葉の意味は何か、その行動の意味は何か、より良い生活とは何かを考えながら看護しています。考えながら関わる中で患者さんが良い反応や笑顔を見せてくれる時に看護師として喜びを感じます。これからも患者さんの笑顔を見ることができるよう努力していきたいと思っています。

私に出来る看護とは



看護師

令和元年度卒業
高野 美憂さん
美郷町国民健康保険西郷病院
【宮崎県立延岡商業高等学校卒】

私は看護大学を卒業して、地元である美郷町の西郷病院で勤務しています。患者さんのほとんどは高齢で、内科や整形外科など分野を問わず様々な疾患のある方々の看護をしています。

学生時代、実習では受け持ち患者さん1人に対しての看護でしたが、現場に出ると多くの患者さんを受け持ち看護していきます。大学で学んだ「看護とは」や「目の前の対象にとっての健康とは何か」などは、患者さんの回復過程に関わっていかかでの看護実践の基盤となっています。

看護の対象となる方々は、疾患も違えば考え方も生活過程も異なります。患者さんやご家族の声に耳を傾け、気持ちや思いを感じとることは簡単なことではないと思います。言葉でのコミュニケーションがとれない方もいらっしゃるるので表情や目線などの変化・サインを見逃さないように気をつけています。

分からないことも多くまだまだ未熟ですが先輩方からご指導いただき、看護師3年目となりました。自分が生活している地域だからこそ分かること、思うことを大切にしながら、日々看護を深め、これからも1人の人として、看護師として成長しながら地域の方々の方力になれるように努力していきたいと思っています。

建物は、本館、教育研究棟、附属図書館、体育館、学生会館、高木講堂に分かれています。また、関連施設として、250メートルトラックのある運動場、全天候型テニスコート3面、314台収容の駐車場などがあります。

●環境

緑に囲まれた約8万平方メートルのキャンパスは、学生同士や教員と学生が自由に語りあえる伸び伸びとした雰囲気を演出しています。また、周辺には、宮崎大学などが立地し、アカデミックな環境を形成しています。

●教育・研究施設

各講義室・実習室にはAV機器を設置し、効率的・効果的な学習を支援します。学内LAN(大学内のコンピュータ・ネットワーク)をベースとする情報システムと無線LANを整備し、高度情報化社会に対応した学習体制も整えています。附属図書館には、幅広い分野の図書・雑誌を備え、充実したAVコーナーで視聴覚資料を利用することも可能です。また、学内LANにより、キャンパスのどこからでも図書検索や外部ネットワークを通じた最新情報の収集ができ、国内外の大学とのコミュニケーションを図ることでグローバルな視野を養うことができます。



1 センタープロムナード

ゆつたりとした空間で学生達の憩いの場となっています。



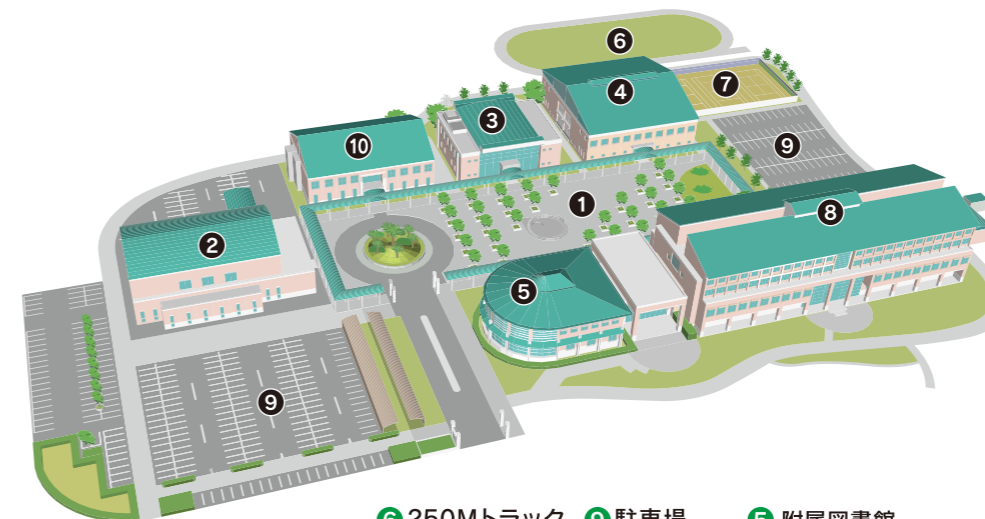
2 高木講堂

宮崎県出身の偉人高木兼寛の看護教育への功績を讃え、高木講堂と命名されました。座席数は430席あり、入学式等の式典や講演会などに使用しています。



3 学生会館

1階は学生食堂で、木の温もりを感じることのできる空間となっており、2階にはサークル室、自治会室があります。



- 6 250Mトラック
- 7 テニスコート
- 8 教育研究棟
- 9 駐車場
- 10 本館

5 附属図書館

約10万冊が収蔵可能な書架を備えており、現在幅広い分野の図書、雑誌等約8万冊が収蔵されています。

4 体育館・フィットネスルーム

大きな鏡が壁に設置されておりダンスの練習にも適しています。また、フィットネス機材も完備しています。



家庭看護・人間関係実習室

主に「精神看護学」「公衆衛生看護学」「在宅看護学」に関する看護方法の実習を行っています。看護基礎技術を修得するためのシステムが整備されており、初学者の学習に適した環境が工夫されています。



臨床看護実習室1

主に「基礎看護学」に関する看護方法の実習を行っています。看護基礎技術を修得するためのシステムが整備されており、初学者の学習に適した環境が工夫されています。



臨床看護実習室2

主に「成人看護学」「老年看護学」に関する看護方法の実習を行っています。実習室の中でも一番機材が多く設置されており、ベッドサイドモニタといった医療機器や、コミュニケーション教育ができるモデル人形を備えています。



臨床看護実習室3

主に「母性看護学」「小児看護学」に関する看護方法の実習を行っています。分娩台、沐浴槽、赤ちゃんのモデル人形などを備えています。

●学生数

令和3年5月1日現在(名)

学部	年次	学生数	男女別		県内・県外別		
			男子	女子	県内	県外	
学部	1年次	103	9	94	65	38	
	2年次	107	7	100	67	40	
	3年次	100	7	93	61	39	
	4年次	105	10	95	65	40	
	計	415	33	382	258	157	
別科助産専攻	一	15	—	15	12	3	
大学院	博士前期課程	1年次	1	1	0	1	0
		2年次	5	0	5	5	0
		計	6	1	5	6	0
	博士後期課程	1年次	2	0	2	1	1
		2年次	2	0	2	1	1
		3年次	5	0	5	2	3
		計	9	0	9	4	5
	大学院計	15	1	14	10	5	
	合計(学部+別科+大学院)		445	34	411	280	165

●福利厚生制度

授業料の免除

高等教育の修学支援新制度の対象機関となっており、一定の条件を満たす学生に対して、免除等の制度があります。

学生教育研究災害傷害保険

講義、演習、実習中及び学内行事並びに課外活動中に不慮の事故によって被った災害、傷害等に対する補償のための保険です。入学時に加入手続を行います。

学生相談室

学生相談室は、皆さんが看護大学の学生として、より充実した学生生活を送るためにお手伝いするところです。学生生活の中で出会うさまざまな問題や、あなた自身がぶつかっている問題など、あらゆる事柄について相談することができます。専門のカウンセラーと一緒に考えていくことで、何か新たな方向性が見つかるともかもしれません。

●就職サポート

就職相談室では、求人情報や病院等のパンフレット、大学院・別科等の募集要項の他、各種情報誌、国家試験問題集等の資料を整備しています。また、学生からの相談に応じる就職相談員が常駐し、就職・進路に関して情報提供や個別相談を受け付けています。



求人情報や病院等のパンフレット



就職相談室

●令和2年度卒業生就職状況(学部)

	看護師	保健師	その他	計
国公立病院	30	0	1	31
県・市町村	0	14	0	14
私大附属病院	3	0	0	3
民間病院	30	0	2	32
その他	0	0	0	0
計	63	14	3	80
うち県内	35	8	3	46

就職率 100%

●国家試験状況(学部)

(令和2年度)

区分	受験者数	合格者数	合格率
看護師	96	92	95.8%
保健師	20	20	100.0%

※令和2年度入学生から学部での選択制による保健師教育課程を廃止しました。令和4年度から大学院での保健師教育課程を開設します。

●地域／就職先(学部)

宮崎県内

宮崎県立病院/宮崎大学医学部附属病院/国立病院機構宮崎東病院/宮崎江南病院/宮崎市郡医師会病院/都城市郡医師会病院/宮崎生協病院/済生会日向病院/宮崎善仁会病院/千代田病院/古賀総合病院/美郷町国民健康保険西郷病院/串間市民病院/谷口病院/協和病院/宮崎県/宮崎市/小林市/えびの市/木城町/三股町/川南町

九州・沖縄地区(宮崎県を除く)

福岡東医療センター/九州医療センター/九州がんセンター/福岡徳洲会病院/福岡大学病院/熊本赤十字病院/大分大学医学部附属病院/米盛病院/鹿児島大学病院/今給黎総合病院/天陽会中央病院/鹿児島医療センター/佐賀県医療センター-好生館/北九州市/佐伯市/長崎市/長崎市/鹿児島県/鹿児島市

中国・四国地区

愛媛大学医学部附属病院

近畿地区

藍野病院

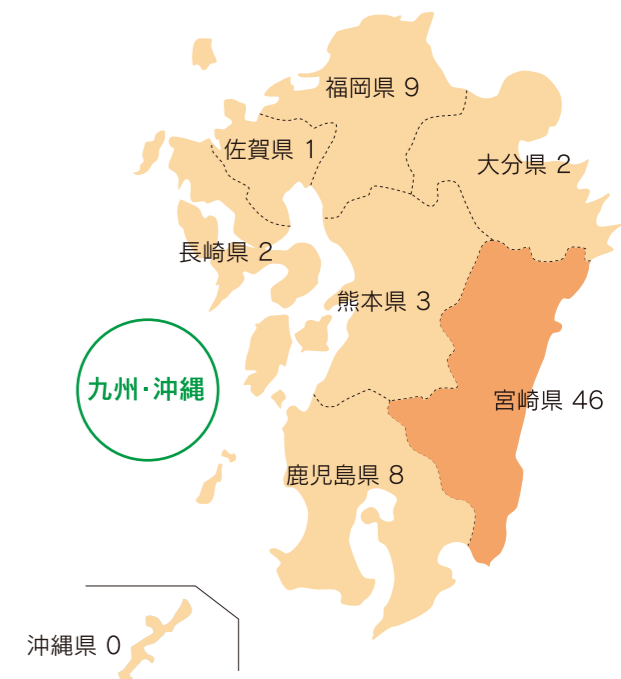
中部地区

名古屋第一赤十字病院

関東地区

湘南鎌倉総合病院/鶴巻温泉病院/東京慈恵会医科大学附属病院/国立成育医療研究センター/三井記念病院/日本大学病院

●令和2年度卒業生地域別就職状況(学部)



入試情報

宮崎県立看護大学入学者選抜試験の概要は次のとおりです。 学部・学科：看護学部看護学科

●令和5年度入学者選抜方法(予定) ※詳細は7月発行(予定)の「入学者選抜要項」でご確認ください。

区 分		募集人員	教 科 ・ 科 目 等	
学校推薦型選抜	一般推薦	34	小論文・面接	
	地域推薦	6		
社会人選抜		若干名		
一般選抜	前期日程	50	大学入学共通テスト利用教科・科目(前期・後期共通)	
			個別学力検査	
	後期日程	10	国 語	「国語」
			地歴/公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理,政治・経済」から1科目選択
			数 学	「数学Ⅰ・数学A」(必須) 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目選択
理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目選択			
外国語	「英語」(リーディング及びリスニング)			

◆令和4年度入試実績

区 分		募集人員	出願期間	選抜期日
学校推薦型選抜	一般推薦	34	令和3年11月1日(月)～ 令和3年11月5日(金)	本試験：令和3年11月20日(土) 追試験：令和3年12月5日(日)
	地域推薦	6		
社会人選抜		若干名		
一般選抜	前期日程	50	令和4年1月24日(月)～ 令和4年2月4日(金)	令和4年2月25日(金)
	後期日程	10		令和4年3月12日(土)

入学料・授業料

◆入学料

宮崎県内者	宮崎県外者
232,000円	332,000円

◆授業料

前期	後期
267,900円	267,900円
年額 535,800円	

学生募集要項は10月から下記の場所でも配布します。

宮崎県内 県政相談室(総合庁舎、西臼杵支庁)、
県民室、県看護協会

宮崎県外 宮崎県東京事務所、宮崎県大阪事務所、
宮崎県福岡事務所

※入学者選抜の詳細については、必ず学生募集要項で
確認してください。

お問い合わせ

宮崎県立看護大学事務局 総務課
〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1
TEL 0985-59-7700

◆入試情報

区 分		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数		
令和3年度入試	学校推薦型選抜	一般推薦	34	66	1.9	66	35	1.9	35	
		地域推薦	6	9	1.5	9	5	1.8	5	
	社会人選抜		若干名	1	—	1	0	—	0	
	一般選抜	前期日程	50	218	4.4	196	57	3.4	51	
		後期日程	10	172	17.2	53	14	3.8	12	
合 計		100	466	4.7	325	111	2.9	103		
令和2年度入試	特別入試	推 薦	県内	30	64	2.1	64	33	1.9	33
			県外	2	13	6.5	13	2	6.5	2
		地域推薦	6	12	2.0	12	6	2.0	6	
	社会人	2	0	—	0	0	—	0		
	一般入試	前期日程	50	150	3.0	145	57	2.5	53	
後期日程		10	128	12.8	43	12	3.6	11		
合 計		100	367	3.7	277	110	2.5	105		
平成31年度入試	特別入試	推 薦	県内	30	80	2.7	80	32	2.5	32
			県外	2	6	3.0	6	2	3.0	2
		地域推薦	6	16	2.7	16	6	2.7	6	
	社会人	2	4	2.0	4	0	—	0		
	一般入試	前期日程	50	184	3.7	178	56	3.2	51	
後期日程		10	238	23.8	88	14	6.3	12		
合 計		100	528	5.3	372	110	3.4	103		

